

新しいいぶきを 津市役所に 職務経験者採用制度

7月7日に平成29年度職務経験者採用職員が、前葉市長と座談会を行いました。今年オープンした津市応急クリニック、津市ビジネスサポートセンターをはじめ、各職場で即戦力として活躍している8人が、津市職員として提供していきたい価値などそれぞれの思いを語りました。

国際特許事務所から転職

子どもたちに世界とつながってほしい!

職員 小学校でも英語教育が本格化する中、外国語指導助手や英語教育推進指導員と一緒に小学校・中学校・義務教育学校を訪問し、英語教育の推進に向けた取り組みを行っています。具体例の一つとして、海外の学校とスカイプによる交流を行っています。アメリカやイギリスといった英語が母国語である国だけでなく、マレーシアやシンガポール、タイなど、子どもたちが英語を使って世界の国々とつながる楽しさを体感してほしいと思っています。



市長 子どもたちが英語を苦手としないことで、得られるものがたくさんあります。いろいろな意味で世界観が開けていくことが多いということをぜひ、伝えてほしいと思います。

銀行コンサルタントから転職

お任せください!創業支援、企業振興

職員 地方銀行と政府系金融機関で法人営業や営業企画業務に従事し、経営者の金融、財務、法務などの相談や、本部で営業体制の企画・立案に携わってきました。この経験を生かし、創業・経営相談やビジネスマッチングなど、地元企業を盛り上げていきたいと思っています。また、前職では銀行のさまざまなリスク管理のコンサルタントもしてきましたので、庁内のリスク管理体制の高度化にも貢献していきたいと考えています。

市長 リスクは現在、複雑多様化しています。リスク管理に新しい視点を与えてくれればと思います。



市長からのメッセージ

市役所で働くという選択肢

それぞれ人生の中での転職、人生行路の選択というところで津市にご縁があった。これまでのキャリアを生かしていい仕事をしてほしい。

組織力のアップを

この3年間で職務経験者採用職員は35人、今は前職に関係の深い職場に配属されているが次のポジションにはいろいろな可能性がある。職務経験を生かすだけでなくチームとして動く、その動きに周りの職員が共感を覚えるというふうになれば津市として組織力アップにつながると期待しています。